

田原公民館報

「軽トラを語る」

館長 須藤 彰

令和7年
3月号



発行
公益財団法人
奈良市生涯学習財団
田原公民館
奈良市茗荷町1078-1
TEL 0742-81-0888
発行責任者
館長 須藤 彰

軽トラとは、軽自動車区分のトラックの略称。排気量が660CC以下の3輪又は4輪の車のことです。軽自動車であるので、通常のトラックに比べると、本体価格や自動車税などの維持費が安く、また、狭い農道でも小回りが利くため農業などの作業に重宝します。農業用だけでなく、漁業、商業、工業、何にでも対応。荷台部分を改造してキッチンカーやキャンピングカーにすることもできる本場に汎用性が高い車です。ちなみに農業用グレードというモデルがあり、超低速ギアやデフロックと呼ばれるぬかるみ脱出装置が付いているものもあるそうです。重い荷物を運ぶため、板バネ(リーフスプリング)と呼ばれるサスペンションが使われています。この板バネを追加して重さに対応することもできるそうです。運転席の後ろに荷物スペースが広がり、リクライニングができる「ジャンボ軽トラ」というのもあり、なかなか軽トラの世界も奥深いです。そんな軽トラ、実は日本だけでなく海外でも人気です。特にアメリカではブームになり、販売台数は過去5年間で3倍に増え、年間7500台もの

軽トラがアメリカへ渡ったそうです。輸出増加と関係があるかは分かりませんが、最近では軽トラの盗難も増えてきているようです。盗難されるのは新しく綺麗な軽トラだけとは限りません。丈夫で汎用性が高い軽トラはどこでも人気。古い軽トラでも狙われる傾向があるそうです。車は非常に高価。防犯意識と防犯対策が必要です。鍵の付けっぱなしや車内に隠して置いておくなどは危険です。皆さんの軽トラもどうか大事にしてください。そんな軽トラですが、公民館で畑作業をする時、鍬や支柱、水桶など運ぶ際、「ああ軽トラがあったら運びやすく便利なのにと」いつも思っています。もっと詳しく学んでみたいとも思っています。どなたか軽トラについて熱く語ってください。ださる方はいらっしやいませんか？ぜひ公民館で軽トラを学ぶ講座を開催しましょう！公民館でお待ちしています！



受講者募集中 学生が語る「田原村」〜「月刊田原」を読み解く〜

「月刊田原」は田原地区が奈良市に合併する前の田原村であった1930年(昭和5年)から1957年(昭和32年)まで毎月発行していた配布機関紙です。編集委員には文筆に優れた人物が集まり、村民相互の知徳修養・意思発表・親睦機関紙として大きな役割を果たしていました。戦時中一時休刊しますが、昭和21年より再刊し、廃刊まで計264号が発行されました。この「月刊田原」を綴ったものが田原公民館に保管されており、昨年、奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所なら学術センターにて調査をしていただきました。地域発行誌がこれだけきちんとした形で現存しているのは、本当に珍しいことだそうです。ちよつと目をとおしてみると、当時、田原村に生活していた方々の様子が分かる興味深い史料です。今回の講座では、調査報告をはじめ、さまざまな視点から「月刊田原」について読み解きます。ぜひ聞きにきてください。

講師：奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所なら学術センター
日時：3月16日(日) 13時30分〜15時
対象：奈良市在住・在勤・在学の成人 定員：30人 費用：無料
申込方法：下の二次元コードからホームページ「参加申込」フォームより、または、公民館窓口にて申込用紙に記入。電話でお申し込みの場合は

☎(81)0888まで。締切：3月4日(火)



月刊田原創刊号の1ページ目です。昭和5年1月10日発行とあります。戦前ですので、漢字も旧字体が使われています。題号欄には「米茶 米茶 米茶 米茶」とあり、イラストも田んぼと茶畑が描かれ、米どころ、茶どころ田原を現しています。手書きのロゴも味わいがありますね。





田原こどもねはんこ



田原っ子のみなさん! こどものおまつりをしますよ! 数年前まで、田原地区の各町で行われていた「子どもねはん講」(通称「こどもねはんこ」)が、田原公民館で復活します。みんなで、楽しい子ども時代の思い出を作りましょう! みなさんの参加を待ってるよ! 合言葉は

「ねはんこのすずめ 10羽とってほーい」

【プログラム】

- ・「子どもねはん講」について学ぶブース
- ・行事の解説、行事の一部再現、映像などを予定
- ・田原地区伝統芸能保存会のみなさんによる千本杵餅つき
- ・ゲームや工作、ブースを回る「お菓子あつめスタンプラリー」(各ブース協力・田原地区民生委員児童委員協議会ほか地区内のみなさん)



★昔「子どもねはん講」を経験された方、またこの行事に関心をお持ちの方も、ぜひいらしてください!

日時・3月23日(日) 10時~12時 対象・田原地区在住・在学の0歳児~中学3年生と保護者

定員なし 費用・無料 申込方法・申込不要 ★当日、開始時間(10時)までに田原公民館へお集まりください。

※イベントブースは田原公民館建物内ですが、千本杵餅つきは駐車場で行います。暖かい服装でお越しください。

※当日8時30分の時点で奈良市東部に気象警報が発令された場合は、中止となります。

フチ田舎暮らし・田原一竹

春の芽吹きを感じる里山・この田原地区で、竹灯籠を作りながら、竹筒でごはんを炊きます。竹の活用や里山保全のことを一緒に考えてみませんか?

講師・竹大和(発酵竹パウダー 竹チップ製造販売)代表、元奈良市東部地域おこし協力隊

松村 竜司(まつむらりゅうじ)さん

日時・3月19日(水) 10時~14時

対象・奈良市在住・在勤・在学の成人

定員・12人 費用・1500円(材料昼食代)

申込方法・右の二次元コードからホームページ「参加申込」フォー

ムより。または、

公民館窓口にて

申込用紙にて。

締切・3月

6日(木)

6日(木)



田原みんなのサロン〜ピアノコンサート

だれもが気軽に参加できる「田原みんなのサロン」。3月最終回は特別版としてピアノコンサートをを行います。ジャズから歌謡曲までプロの演奏に癒されてみませんか? 赤ちゃんからシニアまでどなたでも気軽にお越しいただけます。申込不要・入場自由・無料!

日時・3月14日(金)

14時~リラックス体操(30分)

指導・奈良市東部地域おこし協力隊 寺尾志保さん

14時30分~ピアノコンサート(60分)

演奏・音楽家 香川 明德さん

※13時からのお部屋の開放・移動図書館、オンラインの介護予防教室(13時30分から生中継)もご利用ください。



3月の公民館行事

- 1日(土) TAWARA キッズ
- 9日(日) 子育ておはなし広場
- 14日(金) 田原みんなのサロン
* 移動図書館巡回日
13:20~14:00
- 16日(日) 学生が語る「田原村」
~「月刊田原」を読み解く~
- 19日(水) フチ田舎暮らし一竹
- 23日(日) 家庭教育サポート
ネットワーク支援事業
「田原こどもねはんこ」

子育ておはなし広場 「みんな大きくなったね」 コンサート

田原公民館では、主に0~3歳児のみなさんと保護者さんを対象に、開催している「子育ておはなし広場」。今年度の最後は楽しいコンサートを開催しますよ! 4・5歳児のお子さんも参加可能です! 家族そろってご参加ください!



出演・四ツ葉のクローバーのみなさん
日時・3月9日(日) 10時~12時
(コンサートは10時20分から1時間)
申込不要・入場自由・無料!です。
当日、8時の時点で奈良市に警報が発令されている場合、中止となります。

○保健師による 妊産婦・乳幼児健康相談

日時	3月12日(水) 午前10時 ~11時30分
内容	妊娠中の過ごし方、 乳幼児の発育発達 (体重・身長測定)、 育児相談
場所	田原公民館 (田原子育て広場)
持ち物	母子健康手帳 ※申込不要です!

講座参加のお申し込み、また、お問合せについてはお電話 81-0888 もしくは公民館窓口までどうぞ。

※月曜日・祝日(祝日が月曜日の場合は火曜日)が休館となります。